

# 今夏の参議院議員選挙にて、 自民党公認(群馬選挙区)に清水まさと氏が決定



国会議員興議員公募選考委員会合同会議



二階自民党幹事長公認申請申し入れ

山本一太参議院議員の知事選への転出に伴い、次期参議院議員選挙(群馬選挙区)の自民党公認候補の公募が行われました。一次・書類審査、二次・面接を経て、群馬県議会議員(高崎市)でありました清水まさと氏が公認候補に決定いたしました。清水まさと氏は、現在44歳の若さですが、高崎市議2期、群馬県議2期の実績があります。笹川代議士と共に群馬県の発展のために尽力をしてまいりますのでよろしくお願いいたします。なお、笹川代議士は、自民党群馬県連会長代行として、候補者選考委員会委員長を務め、公正公平な選考に努めました。



〈太田市選挙区〉



穂積昌信(二期)



秋山健太郎(一期)



泉沢信哉(二期)



多田善洋(二期)

〈邑楽郡選挙区〉



久保田順一郎(六期)



川野辺達也(二期)



森昌彦(一期)



(敬称略)

## 群馬三区自民党県議 ご紹介

統一地方選挙の第一弾として本年 4 月に群馬県議会議員選挙が執り行われました。自民党候補にとりまして非常に厳しい選挙戦となりましたが、太田市選挙区から穂積昌信さん(二期)・秋山健太郎さん(一期)、館林市選挙区から泉沢信哉さん(二期)・多田善洋さん(二期)、邑楽郡選挙区から久保田順一郎さん(六期)・川野辺達也さん(二期)・森昌彦さん(一期)が当選させていただきました。笹川代議士は、自民党群馬県第三選挙区支部長として、7名の自民党県議団と共に、地域の市議・町議と横の連携を取り合いながら「皆様の声」を、それぞれ市・町・県・国に反映してまいります。

## あいさつ

皆様、大変お世話様になっております。さて、昨年行われた内閣改造に伴い、環境大臣政務官を退任いたしました。多くの皆様方にお支えをいただきお陰様で任を果たすことができましたこと、心より感謝申し上げます。政務官の任を離れましたが、引き続き様々な環境政策に取り組みながら、「保護」と「成長」の両立を目指してまいります。現在は、主に自民党国会対策副委員長(環境委員会、沖縄北方問題に関する特別委員会を担当)として、国会運営の一翼を担わせていただいております。超党派による委員会を円滑に運営できるようサポートしながら、国会運営の勉強とともに国会改革(衆議院改革PTメンバーとして)に取り組んでおります。合わせて、外国人労働者政策、障がい者政策、中小企業・小規模事業者支援などの産業政策、国防政策、教育・子育て支援政策、また国を支える柱であり健康や環境などにも大きく関係する農業政策なども引き続き取り組んでまいります。人口減少、食生活の多様化、輸入農産品との競合など、課題は山積しており、日本一国だけでなく地球規模で考えなくてはならない事柄が非常に多くなっております。今年も気合いを入れて全力で頑張っております。なお、今夏は政治決戦の季節となります。参議院議員選挙群馬選挙区では、自民党公認の「清水まさと」を、群馬県知事選挙では、自民党推薦の「山本一太」をどうぞよろしくお願い申し上げます。経験と責任、そして行動力で、「地域の元気は、日本の元気」「暮らしの安心、育てる安心、学ぶ安心」を目指して全力投球！何卒、今後ともよろしくお願い申し上げます。

衆議院議員 笹川博義



## ささがわ ひろよし 笹川博義プロフィール

生年月日

昭和41年8月29日(52才)

家 族

妻、一男二女の5人家族

趣 味

映画鑑賞、ガーデニング、読書

好きな言葉

兼愛非攻

## 経 歴

- 平成19年／群馬県議会議員初当選
- 平成23年／群馬県議会議員当選(二期)
- 平成24年／衆議院議員初当選
- 平成25年／衆議院文部科学委員会委員、政治倫理の確立及び公職選挙法特別委員会委員
- 平成26年／衆議院選挙当選(二期)、衆議院安全保障委員会委員、決算行政監視委員会委員、災害対策特別委員会委員
- 平成27年／衆議院安全保障委員会委員、環境委員会委員、災害対策特別委員会委員、我が国及び国際社会の平和と安全法制に関する特別委員会委員
- 平成28年／衆議院安全保障委員会委員、議院運営委員会委員、法務委員会委員、政治倫理審査委員会委員、災害対策特別委員会委員、PPP特別委員会 理事、自由民主党環境部会 副部会長、自由民主党農林部会 副部会長、衆議院議院運営委員会 議事進行係
- 平成29年／衆議院議院運営委員会 議事進行係、農林水産委員会委員、北朝鮮による拉致問題等に関する特別委員会委員、自由民主党国会対策委員会副委員長、自由民主党環境部会 副部会長、環境大臣政務官(第3次安倍第3次改造内閣)、衆議院議員当選(三期)、環境大臣政務官(第4次安倍内閣)
- 現 在／自民党国会対策委員会 副委員長、衆議院改革実現のためのPT 事務局次長、治安・テロ対策調査会 事務局長、外国人労働者等特別委員会 事務局長、国連障害者の権利条約推進議員連盟 事務局長、ネット社会健全化推進協議会 事務局長 他



【笹川博義活動報告】①学童保育(放課後児童クラブ)推進議員の会「根本匠厚生労働大臣への申入れ」②沖縄及び北方問題に関する特別委員会 ③「平成のうちに」高市議運委員長 ④新旧政務官引継 省員挨拶 ⑤長良神社 節分祭 ⑥第15回つつじ祭り500人ラジオ体操会 ⑦板倉町役場新庁舎開庁記念式典 ⑧厚生労働部会・障害児者問題調査会合同会議 ⑨菓箱架け ⑩第3回東毛地区古希野球大会

平成から令和へ。

TSUNAGU「つなぐ」 2019年 春夏号

衆議院議員 笹川博義



自由民主党群馬県第三選挙区支部

自由民主党群馬県支部連合会／前橋市大手町1-13-14 TEL.027-223-1515

〒373-0818 太田市小舞木町270-1  
TEL.0276-46-7424 FAX.0276-49-2367

〒374-0024 館林市本町四丁目15-30  
TEL.0276-55-6244 FAX.0276-55-6245

ホームページ

facebook

ささがわひろよし

検索



# これからの日本を語る。

外国人雇用、環境問題、中小企業対策——。多角的な視点でさまざまな課題に取り組む笹川代議士。その先に見据える未来とは。



## 日本を魅力的な労働市場に

**Q** 人手不足が叫ばれる中、外国人雇用の問題がクローズアップされていますね。

**A** 長期的な経済成長を見据える中で、避けて通ることができないのが労働力の問題です。企業の規模や業種を問わず、人手不足の解消は大きなテーマです。今後ますます少子高齢化が進むことを考えると、やはり外国人の方々に、働き手として日本の社会を支えていただかなければなりません。



太田市長・大泉町長とともに法務省へ要望活動

出入国管理法（入管法）の改正により、人手不足が深刻な14業種において外国人労働者の受け入れが拡大されました。外国人技能実習制度についても、問題点を是正した新しい制度がスタートしています。だからといって、外国人労働者が一気に日本にやって来る訳ではありません。大切なのは、外国人の皆さんにとって、日本の労働市場が魅力的であるかということです。気持ち良く働いて日本を好きになってもらい、ゆくゆくは母国の発展へつなげていただく。お互いにとって



外国人材受入合同会議（自民党事務局長を務める）

良い関係であるべきだと思います。また地域には、すでに長年日本で働き生活している外国人の方や、留学生として定められた時間の中で働く人もいます。「外国人労働者」として一括りに論ずるのではなく、個々のケースにしっかりと目を向ける必要があります。

## ものづくりにチャレンジ精神を

**Q** 中小企業でも、働き手の確保は重要な課題といえそうです。

**A** 中小企業にとっては、働き手だけでなく“経営の担い手”をどうするかが非常に重要です。後継者がいないために優れた技術が一代で終わってしまったら、日本の経済にとってこれほどの損失はないでしょう。この問題に関しては、昨年度、事業承継税制が大きく変わり、中小企業の事業を次世代に引き継ぎやすくなりました。今後は、日本のものづくりも大きな変換を迫られるでしょう。自動車を例にあげれば、環境問題の観点からも、ガソリン自動車に代わって徐々に電気自動車が増えていくだろうと予想されます。つくるものが変われば、当然部品の種類や点数も変わります。中小企業を含め、これからのものづくりは“何を”“どのような形で”つくるかが大切になってくると思います。



太田商工会議所・国交省技監との意見交換会



日本ものづくりワールド

中小企業がその技術を活かし、チャレンジ精神と意欲をもって取り組み、今後時代が変わる中でも十分優位に戦っていけるはずです。そのためにも、事業承継税制をはじめ、若い世代の人々が新しいことにチャレンジしやすい、事業を引き継ぎやすい仕組みづくりを進めることが大切だと考えます。

## 国際社会の中でイニシアチブを発揮

**Q** 今後はますます国際社会に目を向けることも重要になりそうですが。

**A** 国際会議の場などでも、日本はその存在感をしっかりとアピールできていると思います。中でも世界的に深刻化しつつある環境問題においては、日本がイニシアチブを取っていくべきでしょう。近年、プラスチックゴミや海洋ゴミの排出が、世界でも大きな問題になっています。実は、日本はプラスチック生産大国ではありますが、海洋ゴミの排出は少ないのです。それは、ゴミの回収システムが社会的に構築され、処理施設などの設備が整っているからです。ただし、ゴミの焼却に伴うCO<sub>2</sub>の排出量は削減していかなければなりません。同時に、プラスチックゴミの再生利用率も上げていくべきでしょう。それこそ、日本の技術力の見せ所ではないでしょうか。



G1 海洋環境・水産フォーラム（パネリストとして参加）

また、消費者の皆さん一人ひとりが、ゴミに対する意識を持つことも大切です。



リサ・ジャクソン Apple社バイスプレジデントと意見交換

最近では使い捨て容器の使用を減らしたり、食品ロスを少なくしようとする動きも広がっています。便利だけを求めて次世代にツケを残すことのないよう、正しい情報をしっかりとお伝えしていかなければいけないと考えています。

## 環境変化に適応した農業対策

**Q** 環境問題は農業とも密接に関わってきますね。

**A** 地球温暖化対策は、原因となる温室効果ガスの排出を抑える「緩和策」と同時に、温暖化の影響に対処する「適応策」も進めなければなりません。気温上昇に対し高温に強い農作物をつくるのも、大型化する自然災害への対策を講じるのも「適応策」です。国が主体となりつつ、近隣の自治体が横のつながりをもって取り組む必要があります。



JA太田市 総理表敬訪問



JA群馬中央会 要請活動

JA邑楽館林 初荷祝賀式



①

②

③

④

## 環境省と尾瀬高等学校 連携協定を結ぶ

笹川代議士は環境大臣政務官の任期中「尾瀬サミット」に2回連続で参加をいたしました。その中で、群馬県立尾瀬高等学校の生徒さん達と貴重な交流をもちました。尾瀬高等学校は、長年にわたり尾瀬国立公園の自然環境調査や日光国立公園のシラネアオイ群落の保護・復元活動に取り組んでおり、平成31年2月に環境省との間で「尾瀬国立公園の保護・管理と環境教育等に関する連携協定」が締結されました。国立公園の保護管理に関する高等学校との連携協定は、全国で初めての事例となります。協定締結を良き契機として協力を深め、尚一層、尾瀬の自然環境保護に資するものとなります事をご期待申し上げます。

①尾瀬サミット2018 ②尾瀬高等学校自然環境科高校生との意見交換会 ③高校生によるシカのライトセンサス(生態調査)に同行 ④尾瀬と尾瀬高校の魅力発信！(ぐんまちゃん家にて)

## 予算委員会 質疑

2019年2月13日予算委員会にて、安倍総理をはじめ全閣僚出席のもと、基本的質疑を行いました。

- 障がい者雇用に関して行政機関における不適切な取扱
- 毎月勤労統計
- 多文化共生社会環境整備
- 気候変動適応法案

について、総理、官房長官、厚生労働大臣、法務大臣、環境大臣に対し、質問をしました。

衆議院TVで録画を視聴することができます。ぜひご覧ください。

[http://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php?ex=VL&deli\\_id=48646&media\\_type=](http://www.shugiintv.go.jp/jp/index.php?ex=VL&deli_id=48646&media_type=)

